

かけはし



伊賀市立三訪小学校だより
2024年 7月 12日 No.9
発行責任者 高橋 昌史

1学期、学校生活(児童・保護者)アンケートの報告

	児童アンケート	達成率 (%)	保護者アンケート	達成率 (%)	目標 (%)
学力向上	(1) 授業は、よくわかりましたか。	94	授業がわかりやすいと言っていますか。	92	90
	(2) 忘れ物をせず、用意ができましたか。	80			80
			学校は、子どもに学力が身に付けられるように努力していますか。	96	90
	(3) 勉強はしっかりできましたか。 (学年×10分以上)	74	学年×10分以上の家庭学習が身についていますか。	67	85
	(4) 本を読むことが好きですか。	79	お子さんは、読書が好きですか。	59	80
人権	(5) 時間を守ってゲームやスマホを使っていますか。	86	時間を守ってゲームやスマホを使っていますか。	55	80
	(6) 学校へ行くのが楽しいですか。	92	学校に楽しく行けていますか。	97	90
	(7) 困ったことは先生に相談できますか。	88			90
	(8) 自分のよいところがあると思いますか。	91			80
			学校は人権大切にし一人ひとりの違いやよさを認め合うなかまづくりに努めていますか。	96	90
	(9) 友だちと、なかよくしていますか。	94	友だちと仲良くできていますか。	96	90
キャリア	(10) おうちのひとと、よく話をしていますか。	92	お子さんと、よく話をしていますか。	96	90
	(11) あいさつをしていますか。	93	お子さんは、挨拶をしていますか。	91	85
	(12) そうじを時間いっぱいがんばっていますか。	95			90
	(13) かけ、当番の仕事をがんばっていますか。	95			90
	(14) 早寝・早起きができ、朝ご飯を食べていますか。	87	お子さんは、早寝・早起きをし、朝ごはんを食べていますか。	87	90
	(15) 自分の将来の夢や目標がありますか。	89			80
	(16) 児童会や学級の約束を守っていますか。	95			90
連携			学校だよりや学級通信やHPで、子どもの様子を、わかりやすく伝えていきますか。	99	90
			学校は、連絡や相談をしたときは、ていねいに対応をしていますか。	99	90
			学校は、保護者の意見を取り入れて、改善に努めていると思いますか。	94	90
			学校は、子どもたちの安全や事故防止に努めていますか。	92	90

※ 1番右の欄は、学校マニフェストの目標数値です。色がついているところは、課題と考える項目です

裏の分析も、ごらんください →

【学力向上について】

(1)「授業はよくわかる」と答えている子がほとんどです。保護者のみなさんからも、「授業がわかりやすいと言っている。」「学校は、子どもに学力が身に付けられるように努力している」の項目で高い評価を得ました。これからも、「聴き合い、ひびきあい、高まりあう子どもの育成」をテーマとして、さらなる授業改善を行い、一人ひとりを大切にする授業づくりを進めていきます。(2)「忘れ物をしない」では、8割の子どもたちができたと答えています。今までよりも忘れ物をする子が減ってきましたが、用意を忘れて授業で困っている子どももいます。連絡帳には持ち物もしっかり書かせていますが、担任と家庭が協力して進めていかなければならないと考えます。また、(3)「学年×10分以上の家庭学習」については、目標に達していません。学校でも家庭学習の進め方や自主学習の取り組み方も教えていますが、個々の実態に即した学習内容の確立や学ぶ意欲の向上について、家庭と連携して取り組みたいと考えています。(4)「読書」の項目について、なかなか目標を達成できません。子どものうちに読書の楽しさに気づかせたいので、学校でも朝読や読書の時間を積極的についたり、新しい本を置いて環境を整えたりして、読書活動を勧めています。ご家庭でも家庭読書(うちどく)の時間を設けるなど、ご協力を引き続きお願いいたします。(5)「時間を守ってゲームやスマホを使っている」については、子どもたちは、時間を守って使っていると思っていますが、保護者のみなさんの評価はかなり低いです。ゲームやスマホの時間が長くなれば、家庭学習や読書の時間に影響するので、今一度、親子で使う時間を決めて、守れるように話し合っただけいただければと思います。

【人権教育について】

(6)「学校へ行くのが楽しい」(9)「友だちとなかよくしている」と、9割以上の子どもたちが答えています。保護者のみなさんにも高い評価を得ています。今後もさらに全児童が学校へ行くのが楽しいと思える学校作りを進めます。しかし、(7)「困ったことは先生に相談できる」子どもは9割を超えていません。もっと信頼されるように、子どもたちのことをしっかり理解し、話に耳を傾け、きめ細かな指導を行っていきます。また、(8)「自分のよいところある」と思える子どもが9割を超えました。学校では子どもたちがお互いの考え思いを伝え合い、自分のよいところと言えるなかまを育てています。おうちでも、いろいろな場面でお子さんを認め、いいところを褒めて、役に立つ場面を作ってあげてください。

【キャリア教育について】

(11)「あいさつをしている」のポイントが、子どもも保護者も9割を超えました。自分からあいさつをする子、あいさつを返せる子もたくさんいることを実感しています。下校時の児童会のあいさつ運動の成果も上がっています。引き続き、ご家庭や地域でのご協力をお願いします。あいさつあふれる三訪小学校にしていきたいです。(14)「早寝・早起き・朝ごはん」については、子ども、保護者ともに、87%にとどまりました。毎日元気に登校するためには、規則正しい生活習慣がとても大切です。食教育を含め、学校でも繰り返し教えていきますので、ご家庭でも声かけをお願いします。(15)「自分の将来の夢や目標がある」についてはポイントが9割に近づいてきました。2学期は、各学年に心じて出合いの場をたくさん企画し、見学させてもらったり、話を聞かせてもらったりする機会も増えます。さらに、子どもたちが自分の将来の展望を持てるような、子どもたちのニーズにあった学習を展開していきます。(12)「そうじを時間いっぱい頑張っている。」(13)「係、当番の仕事頑張っている。」(16)「児童会や学級の約束を守っている」は、95%以上の子どもたちが高い自己評価をしています。キャリア教育で、「かわろうとする力」「自分のことが分かる力」「あきらめずにチャレンジする力」「学んだことを将来になぐ力」の4つの力を、身に付けてきた成果が表れてきたと考えます。

【連携について】

どの項目も、目標値の9割を超える高い評価をしていただきました。今後も、「安心して学べる、安全な学級づくり」「通学路の安全指導」「人権学習となかまづくり」等、学校が課題と考えていることについて、改善に努めていきたいと考えております。全職員が、学校・学級の様子を発信しながら、迅速にきめ細かく対応していき、良好な関係を築いていきたいと思っております。すべてのご家庭や地域のみなさんに信頼され、安心して子どもを送り出せる学校にしていきたいので、これからも、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。